

平成18年3月期 決算概要

平成18年 5月11日

株式会社三菱ケミカルホールディングス

連結

1. 業績(連結)

(億円)

	H18/3	H17/3	増減	
			金額	率
売上高	24,089	21,895	2,194	10.0%
営業利益	1,336	1,486	150	10.1%
金融収支	50	61	11	
その他営業外	21	34	55	
持分法損益	129	90	39	
経常利益	1,436	1,481	45	3.0%
特別利益	59	96	37	
特別損失	344	511	167	
少数株主利益	92	104	12	
当期純利益	856	554	302	54.5%

* 特別利益の主な内訳

固定資産売却益	24
投資有価証券売却益 他	35

* 特別損失の主な内訳

関係会社整理損等	208
固定資産整理損失等	49
固定資産臨時償却 他	87

注) 当期の(株)三菱ケミカルホールディングスの連結財務諸表は、三菱化学(株)の連結財務諸表を引き継いで作成しているため前期末には三菱化学(株)の前期連結決算数値を記載して比較しております。

セグメント別売上高(連結)

(億円)

	H18/3	H17/3	増減
石化	10,540	9,334	1,206
機能化学	5,488	4,708	780
機能材料	3,732	3,566	166
ヘルスケア	2,805	2,770	35
サービス	1,524	1,517	7
合計	24,089	21,895	2,194

原料ナフサ価格高騰
DVD価格下落を増販によりカバー、鉄鋼関連需要堅調
食品用フィルム増販、ポリエステルフィルムはディスプレイ関連好調
臨床検査事業増収
物流部門新規顧客獲得

セグメント別営業利益(連結)

(億円)

	H18/3	H17/3	増減
石化	309	586	277
機能化学	466	409	57
機能材料	228	215	13
ヘルスケア	339	284	55
サービス	105	112	7
コーポレート	111	120	9
合計	1,336	1,486	150

原料ナフサ価格高騰、海外PTAスプレッド悪化
原料炭受払差他
産業資材関連増販、ポリエステルフィルムでディスプレイ関連好調
医薬関係主力品増販に加え、トータルコストダウンや販売管理費の減少により増益

注) 平成17年3月期：連結子会社1社の所属セグメント組替後 (ヘルスケア 機能化学)

2. 比較貸借対照表(連結)

(億円)

借方	H18/3	H17/3	増減	貸方			
				H18/3	H17/3	増減	
現金(1)	654	552	102	借入金・CP・社債	6,366	7,040	674
たな卸資産	3,176	2,777	399	営業債務他	7,651	6,811	840
営業債権他	6,054	5,820	234	少数株主持分(2)	688	1,394	706
固定資産	7,088	7,027	61	資本金・資本剰余金(2)	4,629	2,622	2,007
投融資等	4,294	3,529	765	利益剰余金	2,278	1,630	648
				評価差額金・為調他	855	218	637
				自己株式(2)	1,201	10	1,191
資産合計	21,266	19,705	1,561	負債及び資本合計	21,266	19,705	1,561

1: 現金・現金同等物	615	526	89	株主資本	6,561	4,460	2,101
2: 三菱化学(株)及び三菱ケミカル(株)は、平成17年10月3日に株式移転の方法により、(株)三菱ケミカルホールディングスを設立しました。				株主資本比率	30.9%	22.6%	8.3%
				有利子負債(含割手)	6,398	7,111	713
				D/E レシオ	0.98	1.59	0.61

3. キャッシュ・フロー(連結)

(億円)

(参考)

	H18/3
営業活動によるCF	1,798
投資活動によるCF	744
フリー・キャッシュ・フロー	1,054
有利子負債	770
配当他	202
財務活動によるCF	972
新規連結影響等	7
資金増減	89

税前利益(1,151)、減価償却費(882)、営業債権債務(324) 他
設備投資(979)、投融資(47)、資産処分収入(184) 他

	H17/3
	2,228
	576
	1,652
	1,583
	130
	1,713
	12
	49

4. 次期業績予想(連結)

(億円)

	H19/3	(内中間期)	H18/3	増減
売上高	26,000	12,600	24,089	1,911
営業利益	1,360	560	1,336	24
経常利益	1,410	600	1,436	26
特別損益	50	10	285	235
当期純利益	1,000	580	856	144

* 特別損益(予想)の主な内訳

・投資有価証券売却益等	50
・固定資産整理損失等	40
・その他	60

セグメント別売上高予想(連結)

(億円)

	H19/3	(内中間期)	H18/3	増減
石化	12,130	5,960	10,868	1,262
機能商品	9,110	4,420	8,756	354
機能化学	5,270	2,560	5,024	246
機能材料	3,840	1,860	3,732	108
ヘルスケア	3,170	1,550	3,131	39
その他	1,590	670	1,334	256
合計	26,000	12,600	24,089	1,911

原料ナフサ価格高騰

情報電子関連製品増販

ポリエステルフィルム増販

薬価改定影響あるも、医薬品・臨床検査増販でカバー

協和ビジネス新規連結

セグメント別営業利益予想(連結)

(億円)

	H19/3	(内中間期)	H18/3	増減
石化	350	110	336	14
機能商品	620	290	660	40
機能化学	370	170	432	62
機能材料	250	120	228	22
ヘルスケア	400	180	361	39
その他	80	30	90	10
コーポレート	90	50	111	21
合計	1,360	560	1,336	24

受払差縮小、定修規模差

原料炭受払差縮小

増販及び合理化

薬価改定影響あるも医薬品増販、固定費減で増益

固定費増

退職給付関連費用減少

注) 1 組織改正に伴い、機能化学・機能材料を合計して機能商品と表示しております。

2 サービスセグメントの概念の解消により、従来のサービスセグメントに該当する事業をその他と表示しております。

3 組織改正に伴い、以下の通り一部事業・子会社の所属セグメントを変更しており、前年実績値も組替えております。

	新
機能性樹脂事業	石化
医薬中間体事業	ヘルスケア
UTT事業	石化

	旧
機能化学	
機能化学	
その他(サービス)	

前年度(H18/3)組替額

	売上高	営業利益
	138	12
	326	22
	190	15

5. その他

連結範囲

(会社数)

	H18/3	H17/3	増減
連結子会社	168	167	1
国内	103	106	3
海外	65	61	4
持分法適用会社	83	85	2
合計	251	252	1

主要新規会社名

MPテクノファーマ(株) 他1社
寧波三菱化学社 他6社
ポリオールアジア(株) 他1社

主要除外会社名

(株)レックス 他4社
三菱化学ポリエステルフィルム社(独)Gr 3社
台湾緑十字社 他3社

注) 連結子会社の増減: 株式移転に伴う子会社化1社(三菱化学(株))を含んでおります。

主要指標(連結)

(億円)

	H19/3(予想)	H18/3	H17/3
設備投資	1,220	979	671
減価償却費	860	882	877
研究開発費	950	896	892
為替レート	115 円/米\$	111 円/米\$	108 円/米\$
ナフサ単価(国産)	50,000 円/KL	42,350 円/KL	32,150 円/KL

6.トピックス

プラント新增設

(石化)

- サンダイヤポリマー(株)が、中国・南通市において高吸水性樹脂プラントを建設し、商業生産を開始。(4月)
- 寧波三菱化学社が、中国・大樹開発区において高純度テレフタル酸プラントの建設を開始。(5月)
- 日本ポリプロ(株)が、鹿島工場(茨城県神栖市)にポリプロピレン製造設備(年産30万トン)を新設することを決定。(12月)
- 三菱化学(株)が、エムシーシー・ピーティーイー・インディア社(インド共和国西ベンガル州コルカタ)における年産80万トン規模の高純度テレフタル酸設備の増設を決定。(12月)

(機能化学)

- 化成オプトニクス(株)が、小田原工場において液晶バックライト用の蛍光体生産設備の増設を実施。(9月)
- 三菱化学(株)が、オレフィン系熱可塑性エラストマー「サーモラン」とスチレン系熱可塑性エラストマー「ラバロン」の併産設備に加え、オレフィン系重合型熱可塑性エラストマー「ゼラス」の生産設備の増設を決定。(11月)
- 三菱化学インフォニクス社(シンガポール)が、OPC生産設備の増設を決定。(12月)
- 三菱化学(株)が、黒崎事業所においてカラーレジスト生産設備の増設を実施。(3月)

(機能材料)

- 三菱化学産資(株)が、坂出製造所(香川県坂出市)に製造能力300トン/年のアルミナ繊維製造設備の新設を決定。(3月)

事業提携・再編等

(石化)

- カネボウ(株)が保有していた越前ポリマー(株)の株式を同社から買い取り。(9月)
- 三菱化学(株)が、三菱ガス化学(株)との間で、多価アルコール事業における合併会社を設立することに合意。(9月)
- 三菱化学(株)が、(株)ジャパンエナジーとの間で、共同投資により輸入コンデンセート(天然ガス随伴原油)を原料として芳香族製品、軽質ナフサ等を生産する設備を新設することに合意。(11月)
- 三菱化学(株)が、ダイヤニトリックス(株)の株式所有分のうち15%分を合併パートナーの三菱レイヨン(株)に譲渡し、同社の出資比率を50%から35%に変更することを決定。(2月)

(機能化学)

- (株)イービーアイコーポレーションが、医療用医薬品「セフゾン®」原薬に関して、従来の国内向けに加え海外向けについてもアステラス製薬(株)から製造受託を開始。(4月)

(ヘルスケア)

- (株)ベネシスが、オサダノ工場(現 京都工場 京都府福知山市)において血漿分画製剤の一貫製造を開始。(10月)
- (株)三菱化学ビーシーエル、(株)三菱化学ヤトロン及び(株)三菱化学安全科学研究所が、新たな事業機会の拡大を図ることを目的として3社統合の検討を開始。(1月)
- MPテクノファーマ(株)が、中外製薬(株)から医療用医薬品4製品(7品目)の製造受託を開始。(3月)

単独

1.業績(単独) (億円)

	H18/3
営業収益	15
経常利益	1
当期純利益	1
1株当たり配当 期末	8円

注) 当期(H18/3)はH17/10/3~H18/3/31

2.次期業績予想(単独) (億円)

	H19/3	H18/3	増減
営業収益	285	15	270
経常利益	265	1	264
当期純利益	480	1	479
1株当たり配当 中間	7円	(注) 実質6円	
期末	7円	8円	
合計	14円	14円	

注)H18/3の中間配当につきましては、三菱化学(株)の1株当たり配当額3円を当社株式1株当たり配当額に換算したものを記載しております。
(株式割当比率:三菱化学(株)株式1株につき当社株式0.5株)